

＝ 会 告 ＝

講演会・見学会等の開催予定

2019年3月20日現在

開催予定 月 日	講 演 申込締切	前刷原稿 提出締切	催 し も の	開 催 地	共催学協会名	企画部門	備 考
2019年4月 12日(金)			関西支部 第65回総会・特別講演 会	大阪市		関西支部	67巻3号 会告3頁参照
2019年4月 18日(木)～ 19日(金)	2018年 12月28日(金)	2019年 2月22日(金)	日本航空宇宙学会 第50期年会講演会	東京都		第50期 理事会	66巻11号 会告4頁参照
2019年5月 17日(金)			関西支部 第471回航空宇宙懇談 会	堺市	大阪府立大学大 学院工学研究科 航空宇宙工学分 野	関西支部	67巻4号 会告5頁参照
2019年6月 15日(土)～ 21日(金)	2018年 11月7日(水)	2019年 4月15日(月)	第32回宇宙技術および 科学の国際シンポジウ ム(32nd ISTS)	福井市	Nano-Satellite Symposium Organization Committee	第32回 ISTS組織 委員会	67巻4号 表2参照
2019年7月 1日(月)～ 3日(水)	2019年 3月15日(金)	2019年 5月10日(金)	第51回流体力学講演 会/第37回航空宇宙数 値シミュレーション技 術シンポジウム	東京都	宇宙航空研究開 発機構	空気力学部 門委員会	67巻2号 会告4頁参照
2019年8月 7日(水)～ 9日(金)	2019年 3月14日(木)	2019年 5月31日(金) 若手奨励賞応 募者は 4月26日(金)	第61回構造強度に関す る講演会	長野市	日本機械学会, 宇宙航空研究開 発機構, 信州大 学(予定)	構造部門委 員会	67巻2号 会告2頁参照

会員数 (平成31年2月現在)

資格 摘要	正会員	学生 会員	名誉 会員	賛助会員 (個人)	賛助会員 (団体)
2月会員数	3239	1012	50	0	60
1月会員数	3251	1149	51	0	60
差引増減	-12	-137	-1	0	0

ラコミュニケーションシステム(株)), 葛西 時雄 (宇宙航空研究開発機構), 高橋 徹 ((株)高橋電機製作所), 神保 光 ((株)ソニーコンピューターサイエンス研究所), 金谷 崇史 ((株)菱友システムズ), 清水 吾妻介 (清水技術士事務所), 磯野 達志 (鉄道総合技術研究所), 石川 晃寛 (東京大学), 谷 義隆 ((株)IHI), 小澤 祐亮 (日本電気(株))

新入会員名簿学生会員 (敬称略)

江上 泰広 (愛知工業大学), 高橋 靖宏 (情報通信研究機構), 澤口 慶一朗 (三菱電機(株)), 古田 良介 (京

三原 裕介 (慶應義塾大学 院), 草間 健介 (東北大学), 佐々木 香澄 (東北大学 院), 白川 昂 (金沢工業大学), 西尾 真之 (鳥取大学)

事務局より会員の皆様へお願い

◎ご転勤、ご転居その他、学会への届出事項に異動がありました場合はお忘れなく事務局宛ご連絡下さい。

学会ホームページ、会員向けページ内 WEB 名簿よりご登録変更が可能です。また、ログイン方法が不明な会員は、事務局までメールまたは電話で、ご確認願います。ホームページに関してのお問合せは下記迄。

学会事務局 Tel: 03-6262-5313 メール: shomu@jsass.or.jp

第 18 回 平成 30 年度 日本航空宇宙学会学生賞 受賞者一覧

2019. 3. 15

	受賞候補者名	大学／高専名	学部学科名
1	加茂川 諒	東北大学	工学部 機械知能・航空工学科 航空宇宙コース
2	有松 昂輝	室蘭工業大学	機械航空創造系学科 航空宇宙システム工学コース
3	根本 翔太	帝京大学	理工学部 航空宇宙工学科
4	伊豫部 玲奈	日本大学	理工学部 航空宇宙工学科
5	杉浦 康仁	東京大学	工学部 航空宇宙工学科
6	林 輝明	東京工業大学	工学部 機械宇宙学科
7	佐々木智宏	首都大学東京	システムデザイン学部 航空宇宙システム工学コース
8	青木 大地	横浜国立大学	理工学部 建築都市・環境系学科 海洋空間のシステムデザイン EP
9	菅原 隼	防衛大学校	システム工学群 航空宇宙工学科
10	鈴木 ひかり	東海大学	工学部 航空宇宙学科
11	藤林 大晶	早稲田大学	基幹理工学部 機械科学・航空学科
12	坂元 洋輝	神奈川工科大学	工学部 機械工学科 航空宇宙学専攻
13	野々山 康介	名古屋大学	工学部 機械・航空工学科 (航空宇宙工学コース)
14	渡部 真絵	金沢工業大学	工学部 航空システム工学科
15	植野 友真	静岡大学	工学部 機械工学科
16	酒井 達矢	名城大学	理工学部 交通機械工学科
17	原 悠真	京都大学	工学部 物理工学科 (宇宙基礎工学コース)
18	内田 大介	大阪府立大学	工学域 機械系学類 航空宇宙工学課程
19	小坂 万里絵	鳥取大学	工学部 機械物理系学科
20	龍菌 一樹	九州大学	工学部 機械航空工学科 (航空宇宙工学コース)
21	中島 達貴	高知工科大学	システム工学群 航空宇宙工学専攻
22	迫屋 和希	日本文理大学	工学部 航空宇宙工学科 航空機整備コース
23	長野 鉄矢	崇城大学	工学部 宇宙航空システム工学科
24	金子 奈央	第一工業大学	工学部 航空工学科 航空工学コース
25	村竹 奈々瀬	九州工業大学	工学部 機械知能工学科 (宇宙工学コース)
26	大石 剛	東京都立産業技術高等 専門学校	ものづくり工学科 (航空宇宙工学コース)

日本航空宇宙学会 学会員の皆様

2019年2月25日
日本航空宇宙学会
会長 大林 茂
広報理事 田中 宏明

日本航空宇宙学会 広報委員会では、学会 web ページのリニューアル準備を進めてまいりました。

このたび、更新作業が完了しましたので、ご案内させていただきます。

2月25日 web ページのリニューアルオープンに併せて、より安心してお使いいただけるよう、セキュリティの向上のため常時 SSL 化を行いました。これらの作業に伴い、個別のページのアドレスを再整理しております。

また、J-STAGE と学会 Web ページの両方に掲載されていた学会誌・論文誌につきましては、J-STAGE への掲載に統一いたしました。

日本航空宇宙学会サイト内の個別のページのアドレスの変更に伴い、ご不便をおかけすることもあるかと思いますが、ご容赦いただければ幸いです。

今後とも日本航空宇宙学会によりいっそうのご協力を賜りますよう、どうか宜しくお願い申し上げます。

記

日本航空宇宙学会

<https://www.jsass.or.jp/>

日本航空宇宙学会（英語）

<https://www.jsass.or.jp/webe/>

日本航空宇宙学会誌：

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/kjsass/-char/ja>

日本航空宇宙学会論文集

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jjsass/-char/ja>

Transactions of the Japan Society for Aeronautical and Space Sciences

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/tjsass/-char/ja>

航空宇宙技術

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/astj/-char/ja>

Aerospace Technology Japan

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/tastj/-char/ja>

以上

【有料会告】

九州工業大学宇宙システム工学 教員公募 (ロケットシステム)

1. 公募する職名・人数：教授あるいは准教授1名

2. 所属部門：工学研究院・宇宙システム研究系 機械宇宙システム工学部門

3. 部署URL：<http://www.tobata.kyutech.ac.jp/node/2920>

4. 募集の背景と専門分野：

九州工業大学工学部では平成30年4月に宇宙システム工学科を設置しました。宇宙システム工学科では、「宇宙システムに代表される複雑な工学システムの創生、研究開発、製造、運用を担える技術者を養成する。」というコンセプトのもと、PBLのような正課科目だけでなく、衛星・ロケットプロジェクト等の課外活動も含めた実践的教育を進めることを目指しています。更には、宇宙システム工学科の教員は大学院の宇宙工学国際コースの中核を担っており、大学院においても日本人学生・留学生の国際協働教育に携わっています。宇宙システム工学科の教員陣容を強化するため、宇宙工学、とりわけロケットシステムに関するプロジェクト志向型の教育と研究を推進できる優秀な人材を募集します。

5. 主たる業務：

- (1)ロケットシステムに関するプロジェクト志向型の教育と研究を推進すること
- (2)工学部・工学府におけるロケット分野の卒業研究と修士論文を指導する
- (3)工学府における当該専門分野の科目及び宇宙工学国際コースにおける教育を推進すること
- (4)教授の場合、工学府の博士後期課程学生の研究指導を行うこと
- (5)准教授の場合、工学府の博士後期課程学生の研究指導又は研究指導補助を行うこと
- (6)学外との受託研究・共同研究を含め、種々の研究プロジェクト並びに地域貢献等を推進する
- (7)大学の管理運営業務を応分に負担すること

6. 着任時期：2019年度中のできるだけ早い時期

7. 任期：教授の場合、任期なし。准教授の場合、テニユアトラッキング。

テニユアトラッキングの場合の任期は採用後5年間。但し採用後3年目の後半に中間評価を行い、5年目の早い時期にテニユア審査を行い、審査に合格した後、テニユア（任期なし）となる。

8. 応募資格：

- (1)ロケットシステムに関する教育研究を推進できること
- (2)日本語を母語としない場合、日本語に堪能であること
- (3)宇宙工学国際コースでの教育に支障のないレベルの英語力を有すること
- (4)博士号をもつこと（未取得の場合は、着任までに取得できること）

9. 待遇、提出書類等：

詳細な情報は下記をご覧ください。

九州工業大学のトップページ→採用情報→教育職員公募

http://www.kyutech.ac.jp/archives/001/201902/H31_utyusisutemu.pdf

10. 応募締切：2019年5月31日（金）24:00（日本時間）必着

11. 類送付・問い合わせ先：下記まで、タイトルを「九州工業大学宇宙ロケット教員公募」とした上で、電子メールにて送付してください。その際、教授または准教授のいずれに応募するかを明記ください。問合せは電子メールにてお願いします。

九州工業大学工学研究院 趙孟佑 cho@ele.kyutech.ac.jp 電話：093-884-3228

13. 選考方法：書類選考に加え、必要に応じて面接を行います

14. その他：関連情報は以下を参照してください。

宇宙工学国際コース <http://space-academy.ele.kyutech.ac.jp/space.html>

15. 本学における男女共同参画の推進：

- ・本学は、男女共同参画を積極的に推進しています。
- ・本学の男女共同参画に関する取り組みについては、下記をご覧ください。

URL：<http://www.kyutech.ac.jp/gender/>

関西支部 第471回航空宇宙懇談会

主催：日本航空宇宙学会 関西支部
共催：大阪府立大学 大学院 工学研究科 航空宇宙工学分野

日時：2019年5月17日(金) 15:00~17:00

会場：大阪府立大学中百舌鳥キャンパス B6棟105室
〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1-1

TEL: 072-252-1161 (代)

交通アクセスは下記URLをご覧ください。

<http://www.osakafu-u.ac.jp/info/campus/access/>

参加費：無料

*参加は会員に限られません。周りの方や学生の皆様にもお伝えください。

懇親会：なお、懇談会の後に、会費制(1500円程度)で簡単な立食形式による懇親会も予定しております。

参加登録：会場の準備の都合上、懇親会に参加ご希望の方は、①氏名、②所属、③役職を5月10日(金)までに下記事務局までご連絡下さい。

問合せ先：〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1
神戸大学大学院工学研究科 機械工学専攻内

日本航空宇宙学会 2019年度関西支部事務局
TEL：078-803-6126 (田川)

E-mail: tagawa@mech.kobe-u.ac.jp

<https://branch.jsass.or.jp/kansai/>

講演

1：「航空会社が取り組むSDGsの紹介」

SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) は2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193カ国が2016年~2030年の15年間で達成するために掲げた目標である。目標は17項目あり、その一つである「気候変動に具体的な対策を」について、JALグループでは航空機から排出される二酸化炭素の削減に取り組んでいる。JALグループの航空会社であるジェイエアは大阪空港を拠点に国内各地を結ぶ路線を展開しており、ブラジルのエンブラエル社製のE170及びE190型機を運航している。ジェイエア及びJALグループでのSDGsへの取り組みについて紹介する。

株式会社ジェイエア

運航部部长 船曳孝三氏

2：「シートフラッタを利用した小規模発電機構に関する研究」

近年、日本ではインフラの老朽化が問題となっており、インフラ監視センサの導入による点検コスト削減の需要が高まっている。半導体の省電力化が進んでいることから、このような用途の電源を想定し、小型化が容易な微小電力を回収する風力発電機構として、シートのフラッタ現象を利用するアイデアが存在する。一方で、流速に応じてシートの挙動が複雑に変化するため、数値解析モデルにより発電特性を把握しておく必要がある。

数値解析モデルによる発電特性の評価や設計において計算コストが小さいことが望ましい。主に計算コストが小さい解析モデルの構築手法と発電特性の評価に関して研究内容を紹介する。

大阪府立大学 大学院 工学研究科

助教 山野 彰夫氏

本会共催・協賛・後援行事

第27回衛星設計コンテスト

主催：日本機械学会、日本航空宇宙学会、電子情報通信学会、地球電磁気・地球惑星圏学会、日本天文学会、宇宙航空研究開発機構、宇宙科学振興会、日本宇宙フォーラム、日本ロケット協会

後援(予定)：内閣府宇宙開発戦略推進事務局、文部科学省、総務省、経済産業省、外務省

参加登録受付：2019年4月1日(月)~5月15日(水)

作品応募締切：2019年6月24日(月)

最終審査会：2019年11月9日(土)

最終審査会場：アスティとくしま(徳島市)

コンテスト参加登録料：3,000円

問合せ先：日本宇宙フォーラム内 衛星設計コンテスト事務局

TEL: 03-6206-4902

FAX: 03-5296-7010

E-mail: satconjimu@jsforum.or.jp

公開シンポジウム

「機械工学の将来展望」

イノベーション創出にむけた次の一手」

主催：日本学術会議機械工学委員会 機械工学の将来展望分科会

共催(予定)：日本機械学会、空気調和・衛

生工学会、日本燃焼学会、可視化情報学会、日本マリンエンジニアリング学会、日本伝熱学会、日本原子力学会、日本航空宇宙学会、精密工学会、日本ガスタービン学会、日本船舶海洋工学会、日本トライボロジー学会

開催日：2019年4月16日(火)

会場：日本学術会議 講堂(東京都港区)

第49回信頼性・安全性シンポジウム

主催：日本科学技術連盟

協賛(予定)：情報処理学会、日本品質管理学会、日本電子部品信頼性センター、日本航空宇宙学会 他

開催日：2019年7月18日(木)、19日(金)

会場：日本教育会館(東京都千代田区)

参加費：会員(協賛学会会員を含む)36,000円、一般38,000円、学生5,000円

問合せ先：日本科学技術連盟 49R&MS担当

TEL: 03-5378-9850

FAX: 03-5378-9842

E-mail: re-group@juse.or.jp

日本混相流学会

混相流シンポジウム2019

主催：日本混相流学会

協賛(予定)：化学工学会、可視化情報学会、

空気調和・衛生工学会、計測自動制御学会、資源・素材学会、石油学会、土木学会、農業農村工学会、日本ウォータージェット学会、日本エアロゾル学会、日本機械学会、日本原子力学会、日本航空宇宙学会、日本材料学会、日本船舶海洋工学会、日本伝熱学会、日本冷凍空調学会、日本バイオレオロジー学会、日本マリンエンジニアリング学会、日本フルードパワーシステム学会、日本流体力学会、紛体工学会、日本雪氷学会、日本雪工学会、日本液体微粒化学会 他

開催日：2019年8月5日(月)~7日(水)

会場：福岡大学(福岡市城南区)

参加費：(事前)正会員・協賛学協会会員10,000円、非会員18,000円、学生会員5,000円、(当日)正会員・協賛学協会会員12,000円、非会員20,000円、学生会員7,000円

問合せ先：福岡大学工学部化学システム工学科内

日本混相流学会 混相流シンポジウム2019実行委員会事務局(松隈洋介)

E-mail: konsosymp@jsmf.gr.jp

新刊 航空宇宙工学テキストシリーズ

空力弾性学

著者名 一般社団法人 日本航空宇宙学会 編

中道 二郎 著 玉山 雅人 著 児玉 智 著

発行元 丸善出版 発行年月日 2019年01月 判型 A5 210×148 ページ数 244 ページ

ISBN 978-4-621-30363-4 Cコード 3353

内容紹介

航空宇宙工学を初めて学ぶ大学生に向け、将来航空宇宙業界ですぐに役立つ知識に重点を置き編纂するテキストシリーズの一冊。

航空機開発においてとくに重要なフラッタ現象を中心に、空力弾性問題について纏められている。理論的な事柄から、実機の空力設計と構造設計の狭間で遭遇する実際の空力弾性問題とその対策、および実践的な空力弾性設計の手順まで解説する。



目次

- 第1章 序論
- 第2章 空気力学の整理
- 第3章 定常翼理論
- 第4章 構造振動解析
- 第5章 静的空力弾性
- 第6章 非定常空気力
- 第7章 フラッタ方程式
- 第8章 安定解析
- 第9章 フラッタ
- 第10章 フラッタシミュレーション
- 第11章 実機空力弾性
- 補遺 力学の諸原理

ご購入

ご注文方法

丸善オンライン書店

丸善・ジュンク堂書店

紀伊國屋書店

三省堂書店

有隣堂

詳しい内容は下記 URL にて

<https://www.maruzen-publishing.co.jp/item/b303157.html>

航空宇宙工学テキストシリーズ

○粘性流体力学

○空気力学入門

○圧縮性流体力学

定価：本体 4,200+税